

PTAひろば

令和8年7月
新玉小学校PTA
会長 小木曾 新
広報委員会

校長先生にインタビュー



今年度より新玉小学校の校長先生になられた大野秀彦先生に、気になるあれこれを聞きました！

Q. 校長先生の普段の一日について教えてください。

朝起きて、シャワーを浴びてから出勤します。WBC の JAPAN の帽子をかぶり、ピンポンボタンを持って門へ行き、挨拶をして子どもたちをピンポンで出迎えます。

続いて、異状がないか、校庭の見回りをします。その後は、書類を作成したり、文書を確認したりします。また、子どもたちの授業の様子を把握するため、校舎内を巡回します。

業間休みや昼休みはなるべく運動場に出て、子どもたちと一緒に遊ぶようにしています。5・6年生と鬼ごっこをするときは鬼役になります。けれど、子どもたちには負けません(笑)(大学時代にアイスホッケーをしていたおかげかも。)



朝、このピンポンを見てにこっ◎と笑う児童も多いんですよ♪

Q. 子どものころはどんな子でしたか？

まじめでおとなしかったと思います。縄跳びをよくしていたので、今でも得意です。(お調子者な一面も!?)



6月29日の給食に登場しました♪

Q. 好きな給食は？

うどん



ラーメン



カレービーンズ です。





Q. 夢を目指したきっかけは？

小学校5・6年生の時、担任の先生が持ち上がりで、子ども思いの素敵で先生でした。楽しいこと・うれしいことが子どもたちと共有できる先生という職業はすばらしいと思い、その頃から、先生になりたいという夢を持ちました。今でも当時の先生と付き合いがあり、先生になったことや校長先生になったことを伝えると、とても喜んでくれました。

Q. 好きな言葉は？

「和をもって貴となす」です。この言葉は、「人々が互いに心を和らげて調和し協力することこそ最も尊い」という意味。「和」は、「仲間とのわ」「平和の和」「なごむとも読む」で、とても大事な1文字だと思っています。教育現場では、集団生活で過ごすことが大事。人付き合いなど、小さなうちから仲間の和は大事にしてほしいと思っています。自分の子どもの名前は、和を志すように「和志」と付けました。



Q. 新玉小の一番の自慢は？

松山市で唯一、ユネスコスクールに認定されているところです。世界や人類の平和について考える取組をしています。今年はモザンビークに対し、新玉小でできることを考えています。



Q. 新玉小の子どもたちのすてきなところは？

素直なところと、一人一人がエースを目指して、がんばっているところです。



Q. 新玉小で見た、うれしかった子どもたちの姿は？

運動会で子どもたちが歯を食いしばってがんばっていた姿です。

応援合戦は色の特徴を生かした内容で、異なった学年が心を合わせて一生懸命声を出していた姿に感動しました。

高学年の表現「Soran～☆最幸の輝き☆～」は圧巻で、涙が出そうでした。5・6年生のリレーでは、真剣なまなざしで取り組んでおり、悔し涙を流す子もいて、感動しました。



Q. 1日だけ新玉小の児童になったら何を して過ごしたい？

理科室で実験や科学工作をしたいです。
休み時間にはドッジボールや鬼ごっこ、遊具
で思いっきり遊び、疲れたら玉公園の木陰
でゆっくり休憩する。こんな街中でたくさん
の緑に囲まれた憩いの場があるのは珍しい
ですね。



**エースを
目指せ(めざせ)**



～新玉小のみんなにメッセージ～

今のうちに、好きなことや得意なことでエースを目指そうとするものを見つけてほしいです。また、エースになるために、計画を立て、実行してほしいです。今からこつこつ準備をしておけば大きな力になるはず。将来、自分の力が発揮できる仕事に就けるといいですね。

校長先生は、先生になりたいという夢はもっていましたが、そのための準備をほとんどしていませんでした。今思えば、習字や水泳、ピアノなど習っておけばよかったなと後悔しています。